

栃食協第24号  
令和2年10月12日

一般社団法人栃木県食品産業協会 会員各位

一般社団法人 栃木県食品産業協会  
会長 増 淵 正 二



「農商工連携等の推進と新商品づくりに向けた現地研修会」の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
また、当協会の事業推進につきまして、日頃から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、本年度取り組んでおります農商工連携等事業の一環としまして、別紙開催案内に基づき研修会を開催することと致しました。  
つきましては、関係職員の多数の御参加について、特段の御配慮をお願い申し上げます。  
なお、準備の都合がございますので、出席者を参加申込書により令和2年11月5日（木）までに FAX にて御報告願います。

栃木県食品産業協会(小林)

TEL : 028-648-4609

FAX : 028-647-0366

# 農商工連携等の推進と新商品づくりに向けた現地研修会開催案内

1 実施日及び時間 令和2年11月19日(木)、10時15分～15時00分

2 日程及び研修内容等

(1) 集合時間・場所 10時15分、大田原市商工会議所集合  
大田原市山の手1-1-1

(2) 研修① 10時15分～11時45分

○研修先 大田原とうがらしの郷づくり推進協議会(大田原商工会議所内)  
大田原市山の手1-1-1

○大田原市における「とうがらし」による地域づくりについて

- ①「とうがらし生産量日本一」宣言までの軌跡
- ②「栃木三鷹」等を活用した地域づくりについて
- ③ とうがらしの生産及び利活用調査
  - ・農産物の生産及び流通、新商品づくり等の状況

\*研修①終了後、自家用車で昼食場所へ移動

(3) 昼食 12時00分～13時00分

○昼食 道の駅やいた 食事処つつじ亭  
矢板市矢板114-1

\*昼食終了後、自家用車で次の研修先へ移動

(4) 研修② 13時30分～15時00分

○研修先 株式会社壮関 矢板市こぶし台4-1

○地域特産品を利用した商品の開発と企業戦略

- ①株式会社壮関の経営概況
- ②県内農産物(サツマイモ)等を活用した新商品開発の取組
- ③今後の企業戦略(withコロナ時代を見据えた戦略)
- ◆(株)壮関の取組み状況調査
  - ・県内農産物(サツマイモ等)、地域特産品の利用状況
  - ・新商品開発と販売戦略

3 申込み:参加申込書に記入し、11月5日(木)までにファックスで提出下さい。  
ファックス番号 028-647-0366

4 問合せ:栃木県食品産業協会(電話028-648-4609)

## 農商工連携等の推進と新商品づくりに向けた現地研修会参加申込書

企業等の名称		
連絡先	TEL ( )	FAX ( )
参加者氏名	フリガナ	部署
	お名前	役職
参加者氏名	フリガナ	部署
	お名前	役職